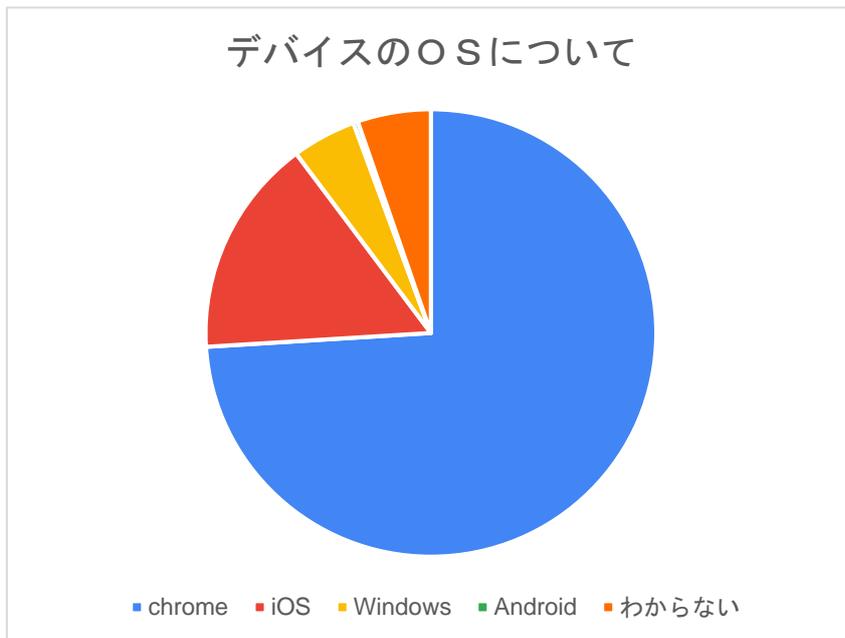


本校のBYODの現状について

次年度入学予定の皆さん、デバイスを購入する際の参考としてください。

※詳細については今後変更になる場合があります。

1. 2023年度1学年在籍生徒が所有するデバイスのOS割合(4/17現在)



75%程度の生徒がchromebookを利用しています。そのほかには16%程度がipad、5%程度の生徒がWindows/パソコンを利用しています。

2. 授業など、利用する場面について

現在の1学年では、

- ・Googleclassroomを利用した各種資料の配付及び課題の提出
- ・Googleformを利用した小テスト
- ・Googleドライブやgmailの利用
- ・zoomやmeetを用いた遠隔授業及び配信
- ・授業中の資料などを教員デバイスとの画面共有で閲覧

などで利用しています。

3. 留意事項

- ・上記2のとおり、基本的にはそれほど高いスペックを要求する作業はありませんので、廉価なデバイスでも上記のような操作をスムーズに行う事が可能であれば支障ありません。
- ・校内のwifiが5Ghz帯のみのため、2.4Ghz帯にしか対応していない場合は校内のネットワークに接続することができません(古い機種ではご注意ください)。
- ・zoomやmeetを利用する際にカメラ及びマイクが必要な場合があります。
- ・学校の机では、大きめのノートパソコンでは他の作業を同時に行うスペースが不足する場合があります。
- ・入力作業をスムーズに行うため、キーボードが必要です。タブレットの場合は外付けのキーボードを別途用意していただきます(Bluetooth接続は推奨されていません)